



村小だより

令和4年9月15日発行

令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

校長 松田 洋平

8月26日から2学期がスタートしました。夏休み中、交通事故等の事故や、大きな病気、けがなどがなく、元気に2学期を迎えることができたことをうれしく思っています。この間の保護者、地域の皆様の見守りや声かけに感謝申し上げます。ありがとうございました。

この夏休み中、8月3日から4日にかけての大雨で、村上市そして関川村は、大きな被害を受けました。村上小学区では、けがなどの人的被害、浸水による家屋等の被害は無かったようですが、親戚や知り合いの家が被害に遭ったという保護者、地域の皆様も多いのではないのでしょうか。被災された方々に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復旧することを願っています。

さて、6年生を対象に、4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。これを受け、当校の各教科の結果とその考察についてお知らせします。この結果は、自校の学力の定着状況や学習状況をとらえるための指標であり、今後の学習指導に生かしていきたいと考えます。

【平均正答率の比較】

	国語	算数	理科
新潟県	66 %	62 %	63 %
全国	65.6%	63.2%	63.3%
村上小（全国・新潟県平均との比較）	下回る	下回る	下回る

新潟県は、全国平均と比較して、国語・算数・理科ともほぼ同程度という状況でした。当校は、3教科とも下回るという結果でした。

各教科の内容別に見ると、国語では、「話すこと・聞くこと」「読むこと」が、算数では、「数と計算」「データの活用」が県平均を大きく下回る状況でした。理科では、「生命」に関する内容が県平均を上回りましたが、「エネルギー」は下回りました。また、観点別では、「知識・理解」と比べ、「思考・判断・表現」が低い傾向にあります。解答方法については、「選択式」「短答式」に比べて「記述式」の問題の正答率が低い状況でした。

この結果を受け、学校では、今後各学年で以下のことに力を入れて取り組みます。

- ・「分かる授業」「楽しい授業」の実現に向けて、授業の工夫、改善に取り組む。特に、話し合い活動の工夫やICTの有効活用に加え、書く活動の充実に取り組む。
- ・今回の調査や各種学力検査等の結果を基に、各学年で全国平均を下回る内容を重点として指導し、その理解、定着の徹底を図る。
- ・家庭学習強調週間などの取組を通して、家庭学習の習慣化、内容の充実を図る。

今後も、家庭と連携しながら、確かな学力の定着に向けて取り組みたいと考えています。引き続き、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

子どもたちは、いよいよ3日後に迫った運動会の競技、応援などの練習に一生懸命に取り組んでいます。当日、さわやかな秋晴れの下で、運動会が実施できることを願っています。

2学期がスタートしました！



8月26日(木)、2学期の始業式がありました。式が始まる前から5・6年生が静かに座って待っていました。その後体育館に来た人たちも真似をして静かに座っていました。とても立派な態度でした。

式では、校長が2学期の学習や生活で頑張してほしいことなどの話をしました。その後、代表児童が夏休みの思い出や2学期頑張りたいことを発表しました。たくさんの人から話がありましたが、どの児童も背筋を伸ばして真剣に話を聞いていました。

2学期もよろしくお願いいたします。



学期始めは気持ちの良いスタートから！



3年生「あいさつ運動」の様子



P T A生活指導部「あいさつ運動」の様子

3年生が8月29日～9月2日、児童玄関前に立ち、あいさつ運動を行いました。登校してきた子どもたちや職員に大きな声で気持ちの良いあいさつをしていました。

また翌週9月5日～9日は、P T A生活指導部の方が児童玄関前に立ち、「あいさつ声かけ運動」を行いました。運動では保護者の方に子どもたちの様子をレベル1～4で評価していただき、それぞれのレベルのところにシールを貼ってもらいました。



- レベル4 「元気な声で自分から相手の目を見てあいさつする」
- レベル3 「元気な声で自分からあいさつする。」
- レベル2 「元気な声であいさつする」
- レベル1 「あいさつをする」

結果は左の通りです。毎日続けたことで月曜日と比べると、レベル1だった子どもたちがレベル2や3、そして4に変わっていきました。とても気持ちの良い姿でした。今後は地域の方に対しても自分から挨拶できるよう指導していきます。

運動会に向けて 競技・応援練習を頑張っています！



今週末17日(土)は、第76回大運動会です。それに向けて9月1日(木)、応援団の結団式を行いました。今年の応援団長は、赤組：岡田武さん、白組：成田颯太さんです。結団式では、各組の応援団がステージの上で応援歌を歌ったり、優勝旗の返還をしたりした後、本番での応援合戦のくじ引きを行いました。

両組ともとてもキビキビとした動きが素晴らしく、全校の手本になっていました。

翌日から徒競走・興味走や団体種目などの競技、そして応援の練習が本格的に始まりました。今、本番に向けて一層熱のこもった練習が続いています。

今年の運動会のスローガンは、「一致団結 自信をもって力を出し切れ 村小大運動会」です。赤組も白組も全力を出し切って競技や応援に頑張ってください。



科学研究の代表が決まりました

6年1組 関口暖乃さん
研究テーマ「水に浮く氷と水に沈む氷の違いって何？」

9月9日(金)、山辺里小学校で村上地区科学研究審査会が行われました。その結果、村上小学校の高学年代表である関口暖乃さんが村上地区高学年代表2名のうちの1名に選出されました。暖乃さんは9月30日(金)の郡市科学研究発表会に参加します。



学校周辺の駐車についてのお願い

左図にある児童玄関前の赤で囲んだところへの駐停車は子どもたちの安全確保の面からお止めください。駐停車した車が死角となり、子どもたちが事故や怪我に巻き込まれる恐れがあります。また第四北越銀行、小町郵便局、商工会議所等の民間業者の駐車場への無断駐停車はしないでください。近隣の皆様にご迷惑がかかることのないようご協力をお願い申し上げます。

校舎脇駐車場にあるオレンジで線を引いた駐車スペースは、ことばと心の相談室(学校内)と通級指導に来校した方の駐車スペースですので駐車はご遠慮ください。

